



ヴィッキーの
にっぽん紀行
 Vol.16

Victoria・Potter
 ヴィクトリア・ポッター

・1980年生まれ。英国ノーリッチ出身。
 ・2008年8月から町英語指導助手。

只見の町を覆う雪も解け始めました。暖かな天気とセミの声が待ち遠しいです。私は夏に日本に到着したので、日本を思い浮かべたときは必ず夏の場面です。長い間只見を離れていた後なども、どうしても夏の日の只見を思い浮かべてしまいます。きっと私の好きな日本の季節は「夏」なのでしょう。日本の夏はイギリスのものとは大きく違います。イギリスの夏は日本ほど暑くありませんし、そんなにセミもいません。日本を離れたとき、あのセミの鳴き声が恋しくなることでしょう。

そんなふうに暖かい日を待ちわびながらも、雪を楽しんでいます。週末は未だスノーボード三昧です。おかげで、私でさえもコツをつかみつたがあります(笑)。只見に来た友人の何名かと南郷スキー場に行きました。みんなそこにあるボードパークを楽しんでいました。私は未だ自分のボードと雪面の間に空間ができることが苦手で、より速く滑ることに磨きをかけています。上手な友人達はお互いに自分たちのジャンプや滑りを動画にとっていました。ボードより先に体の他の部分が地面に着くこともしばしばです。数週間前、福島県内のALTが猪苗代のスキー場に集まり、ボクサーランを行いました。ボクサーとはこの場合、男性の着着を意味します。つまり、下着だけを着用しゲレンデを滑走すると言うことです。今年は去年より多くの人たちが参加しました。そして去年の8月

に来日した多くのALTがボクサーランを経験しました。みんなこの日のために新しいカラフルな下着を準備しましたが、どこで見つけたのか紫のヒョウ柄のパンツをはいている人もいました。ゲレンデにいた他のお客さんは「何が起ったのか」、「おかしいヤツらがやってきた」と思ったことでしょうか。イギリスに戻ったときに去年のこの写真を友人達に見せたとき「なぜこの人達はパンツ一枚でスキーを滑っているの?」と不思議がっていました。

先週、只見中学校の3年生の卒業式に参加しました。生徒がこの学校を巣立っていくことに大きな感動を覚えました。それぞれ別な学校に進学する生徒もおり、一緒に部活動などでがんばってきた仲間達と離れることになってしまいます。この学校を離れることは悲しいでしょうが、3年間過ごしたこの学校、先生方との信頼関係、みんなとの団結心がこれからの皆さんを支えていくでしょう。これから高校生活という新しいステージに向けて期待をふくらませていってほしいと思います。卒業生の皆さん、保護者の皆さん、ご卒業本当におめでとうございます。高校でも元気に過ごし、勉強もがんばってください。来週は只見・朝日・明和の各小学校の6年生の卒業式です。こちらでもご卒業おめでとうございます。新年度、皆さんと再びお会いできることを楽しみに待っています。

(訳・只見中・平野)

広報ただみ診療所

朝日診療所 所長 佐竹 秀一

「上手な時間外受診のしかた」

朝日診療所は皆さんもご存知の通り、口角町で唯一の医療施設です。病気が怪我に「休日」は無いため、夜間・休日といった時間外診療も引き受け、少しでも町民の皆さんが安心して暮らせるよう職員一同、日々がんばっています。

最近、休日・夜間に「定期薬を出してくれ」、「何で検査が出来ないんだ」、「日中は仕事があるから今診ろ」という方が少しいらつしやるため、今回は、「時間外受診」についての話をします(該当の人たち、読んでくれるかなあ?)。

休日・夜間に患者さんが来院すると、看護師から私たち医師宅に電話が来ます。その後診療所へ行き、患者さんが「手遅れにならない」ように診察を行います。

ここで大事なことは、あくまでその夜一日・休日の間、患者さんが重症化しないように診ている、ということです。薬局も閉まっているので満足な薬も処方できません(定期薬は出せません)。平日のようにレントゲン技師さんがいるわけでもありませんし、若松まで血液を送るような検査が出来るわけでもありません(大きな検査は出来ません)。しかしながら命に関わる病気の診断のため、CTや簡易採血等は出来るようにしてあります。

診療所では、具合が悪い際にはま

ず電話で連絡してもらおうようにしています。看護師が症状を聞いたうえで、①今すぐ受診したほうがいいか、②大きな病院に直接行ったほうがいいのか、③待てるので日中・平日にきちんと検査をしたほうがいいのか、この①②③を医師と相談して返事をしています。

私たち医師は電話が来れば、寝ていても、食事・入浴中でも、子供が泣いていても診療所へ駆けつけます。患者さんが手遅れにならないように、と心配しながらです。もし「日中待たされるから今診てくれ」といった患者さんが多数夜間・休日に来院すればどうなるでしょうか? 昼夜間わず診療を続けることとなり、おそらく医師はつぶれてしまいます(今のところ3人とも元気です)ので心配しないでください。

こういう話をすると「診療所には休日・夜間はくるな」と、とらえる人がいますが、決してそうではありません。困ったらまず診療所へ電話し対応を聞き、指示に従ってください。これが上手な時間外受診の方法です。

現在全国各地で「コンビニ受診」が問題となっています。今回、あえてこういっただ話をして皆さんに理解してもらおうことにより、一緒に診療所を有効利用していただけるのではないかと考えますので、ご協力をお願いします。